

***ブラッシャー天体写真儀の乾板画像取り込みーその4: BOX-010 までー**

アーカイブ室新聞第511号(2011年7月6日)、512号(2011年7月7日)、513号(2011年7月8日)に「ブラッシャー天体写真儀の乾板画像取り込みーその1ー(526~1127)」、「同一その2ー(1027~1157)」、「同一その3ー(1158~1193)」という記事を書き、3箱分について報告した。今回はこのシリーズの第4弾であるが、ブラッシャー天体写真儀の天体写真乾板は141個の箱に整理され保管されている。それらの天体写真乾板のデジタルデータとして取り込む作業を筆者が引き受け今日までに10箱の天体写真乾板を読込んだので、

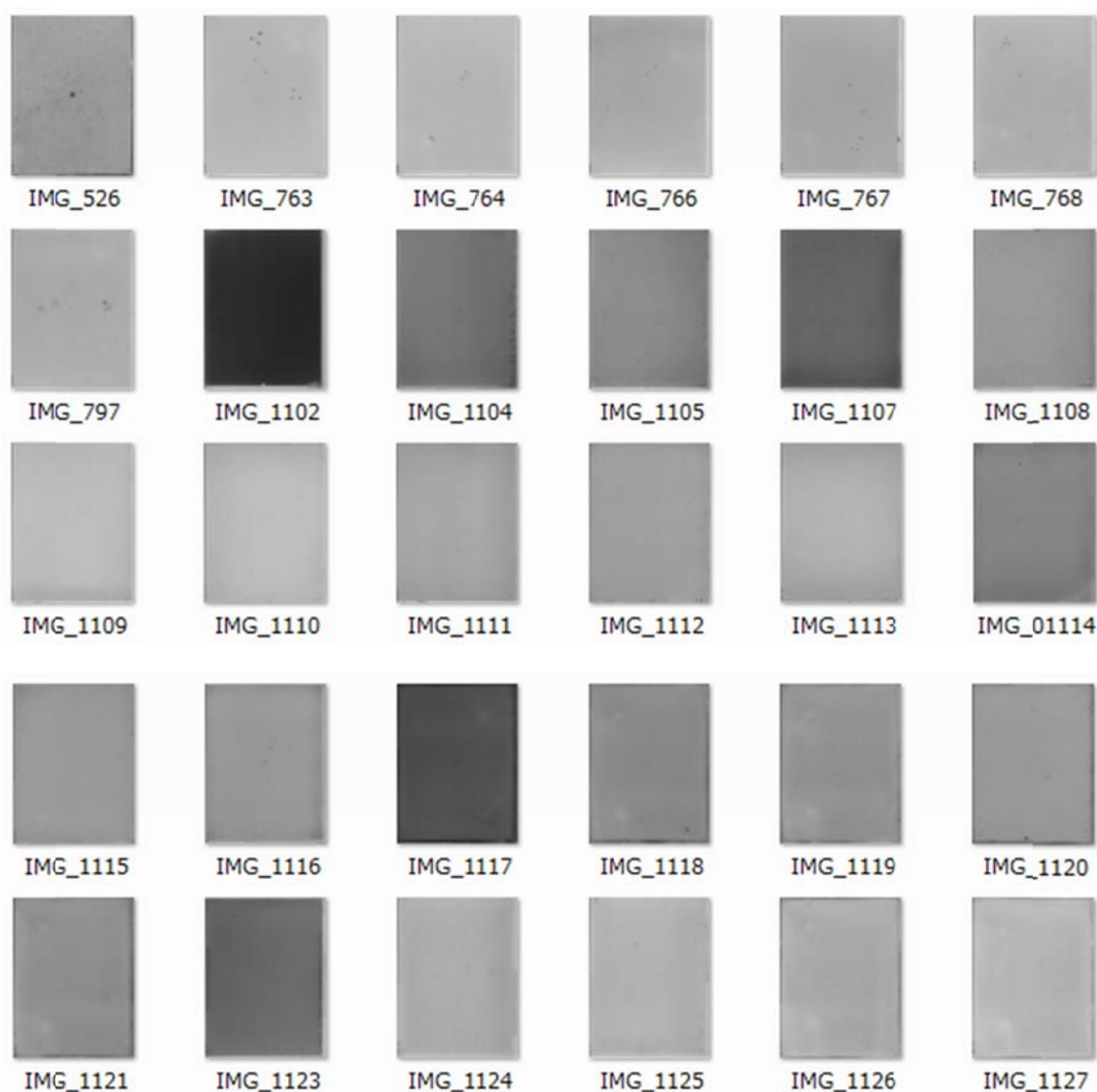


写真1 ブラッシャー天体写真 BOX-001 のサムネイル

その報告をしておく。ブラッシャー天体写真乾板は 1 箱に 30 枚収蔵されているので、300 枚の天体写真乾板をデジタル化したことになる。作業をここまで進めて、その乾板の傷みのひどいことに気がついた。アーカイブ室新聞 511 号～513 号の 3 箱分では気がつかなかったことである。写真 1 は BOX-001 の天体写真乾板のサムネイルである。

写真 2 は、BOX-002 の天体写真乾板のサムネイル

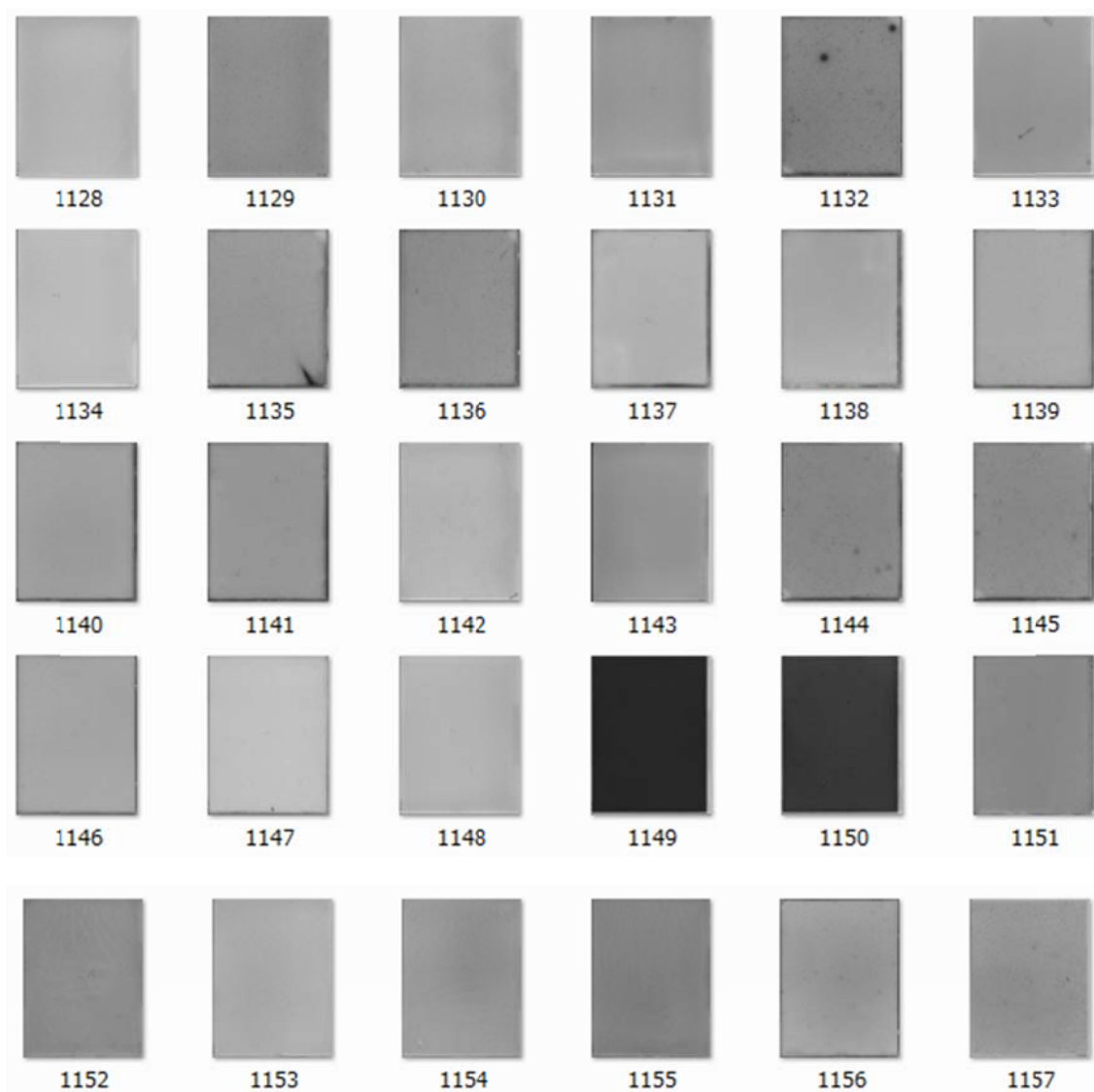
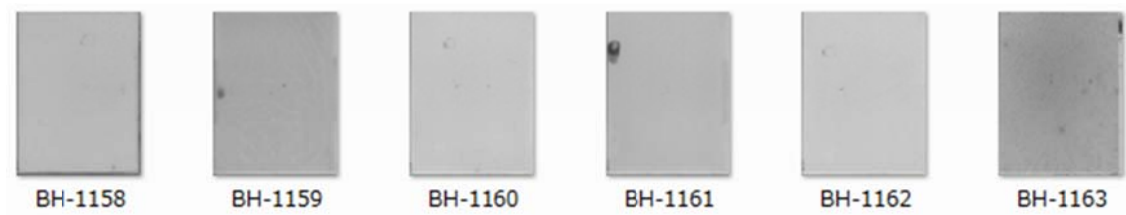


写真 2 ブラッシャー天体写真 BOX-002 のサムネイル

写真 3 が、ブラッシャー天体写真 BOX-003 のサムネイルである。ここまででは写真乾板



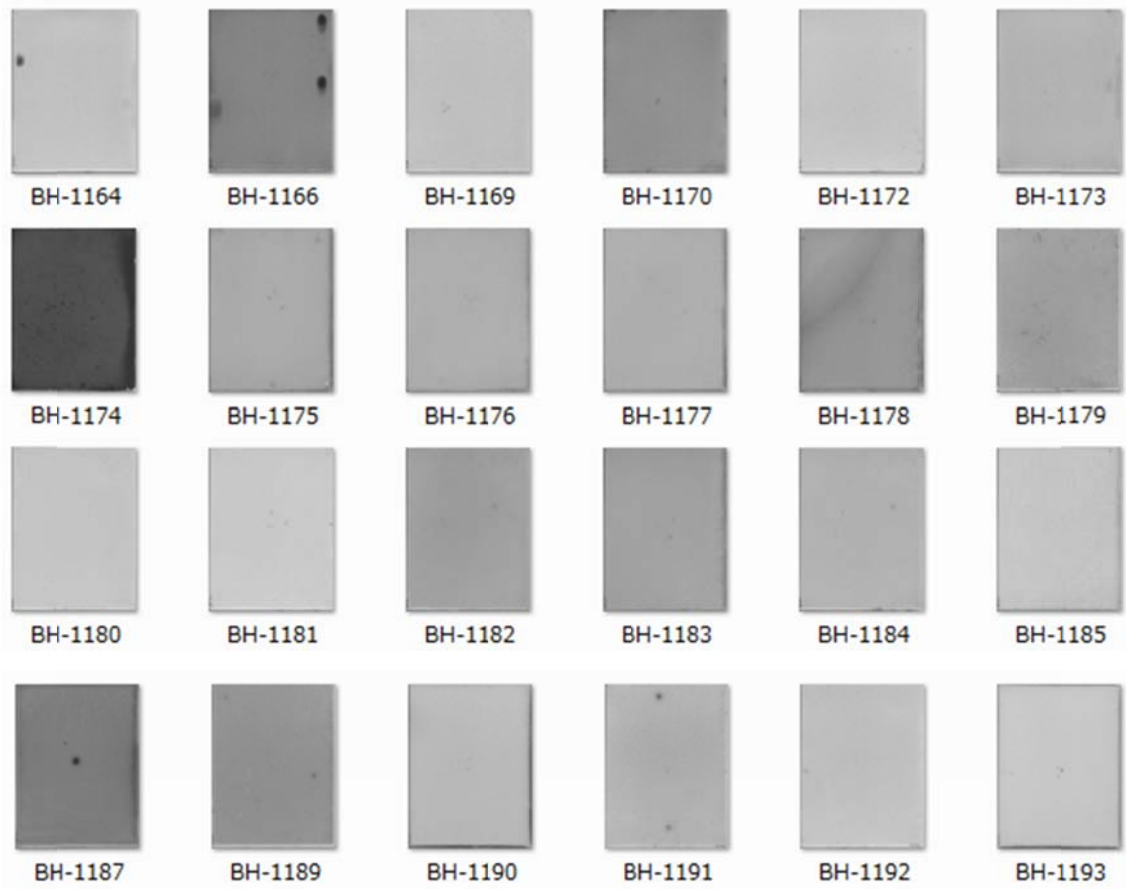
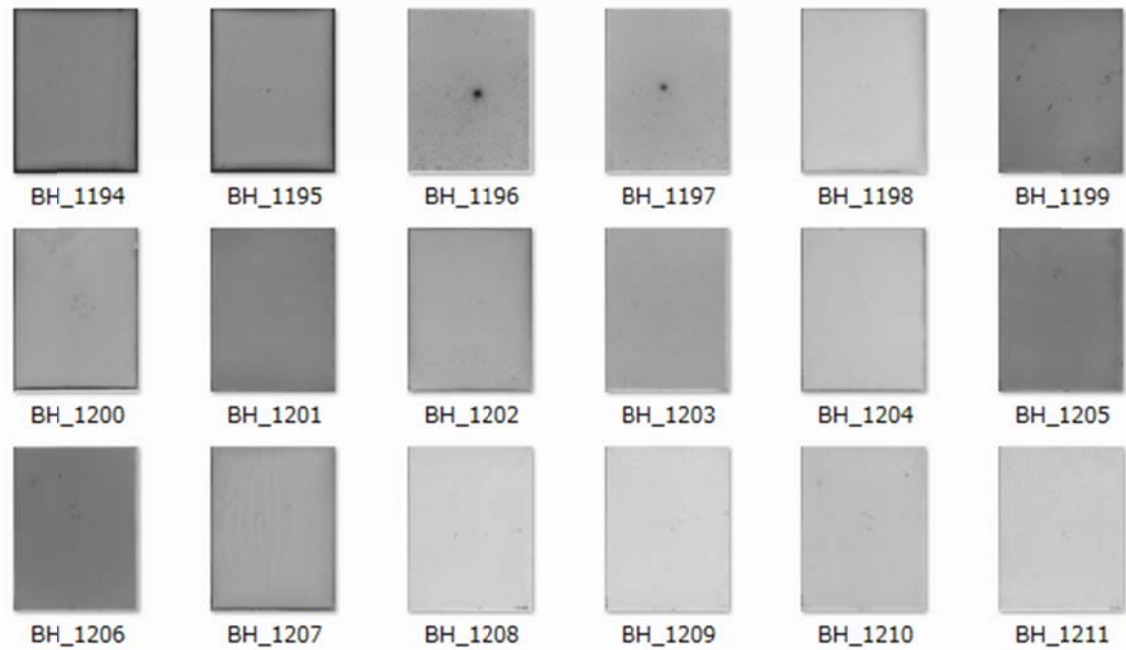


写真3 ブラッシャー天体写真 BOX-003 のサムネイル

に大きな異常は見られない。露出が不適当な乾板もあるが、膜面がはがれかかったり、割れたりしたものは見当たらないので、これはよいデータが収集できると作業を進めたので



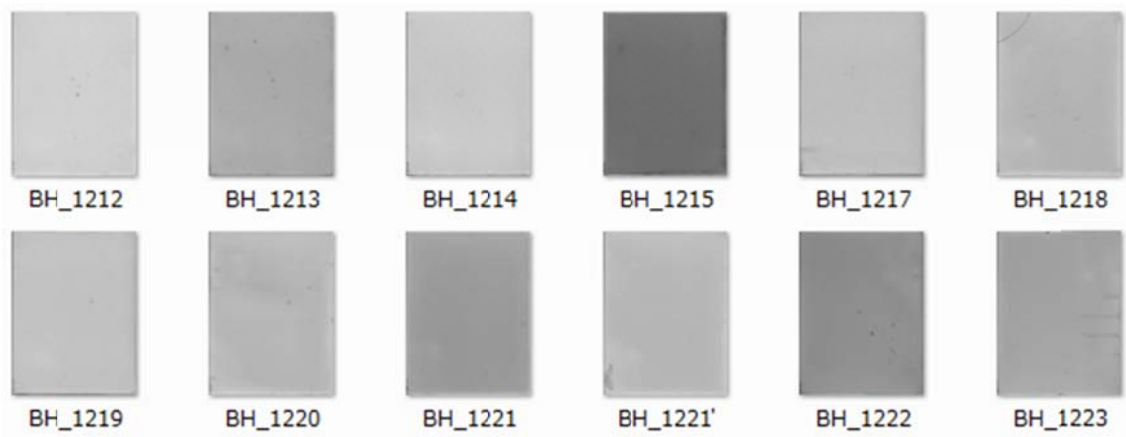


写真4 ブラッシャー天体写真 BOX-004 のサムネイル

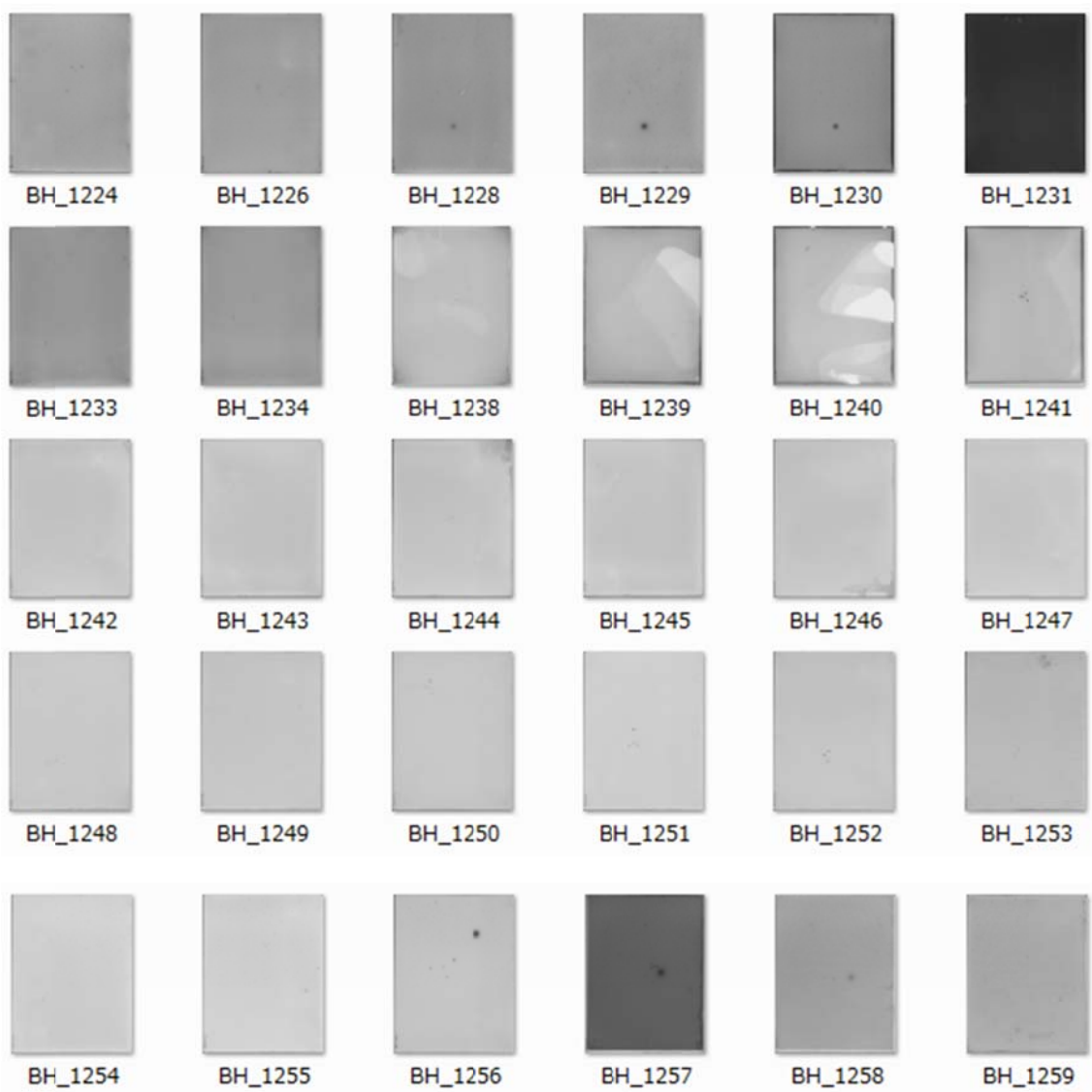


写真5 ブラッシャー天体写真 BOX-005 のサムネイル

ある。次に写真 5 が BOX-005、写真 6 が BOX-006、写真 7 が BOX-007 である。

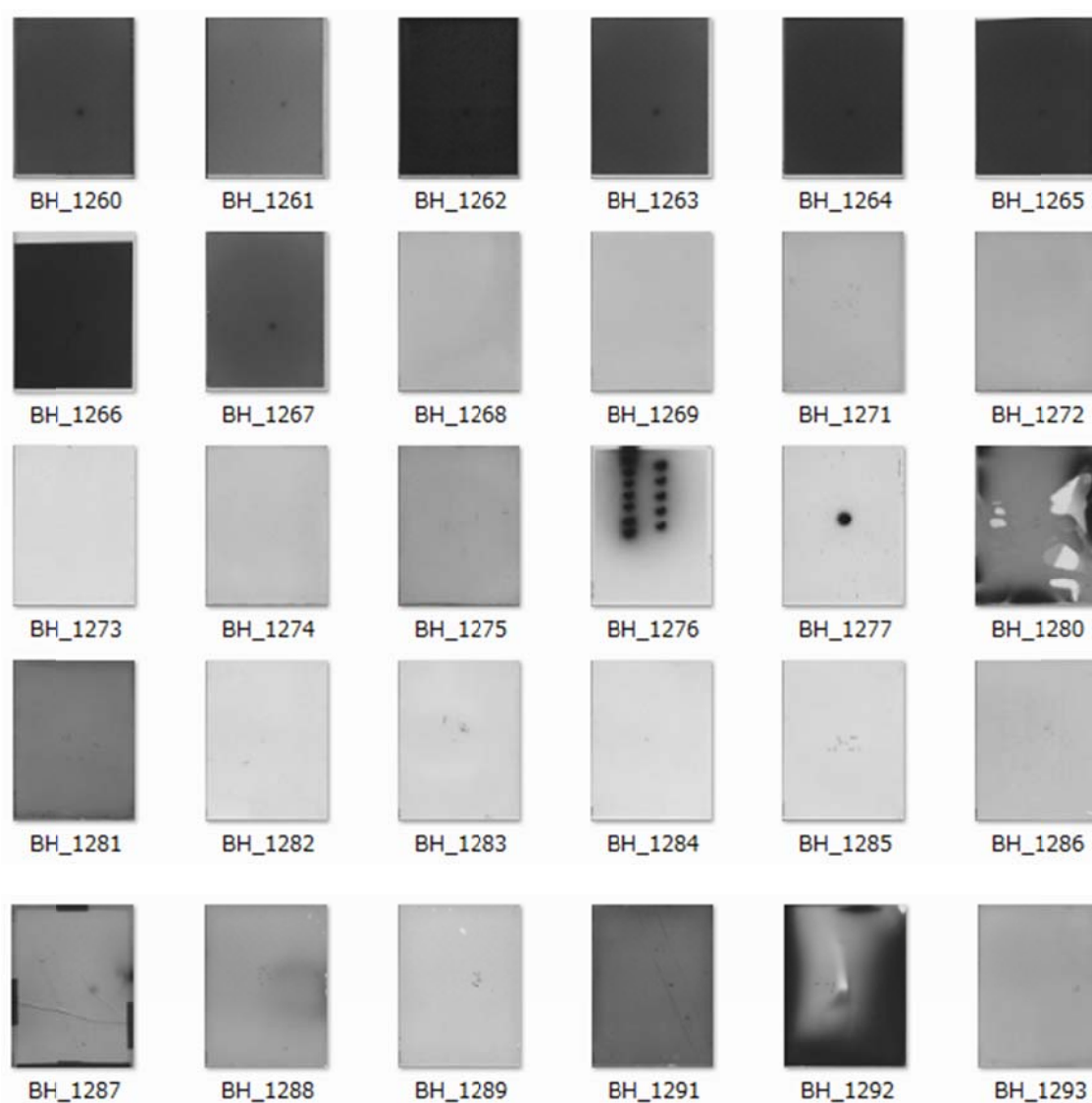
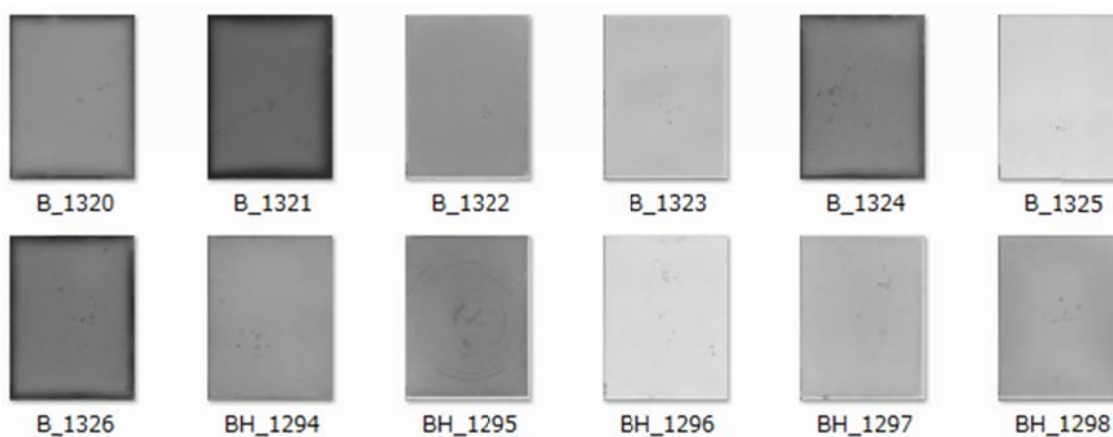


写真 6 ブラッシャー天体写真 BOX-006 のサムネイル



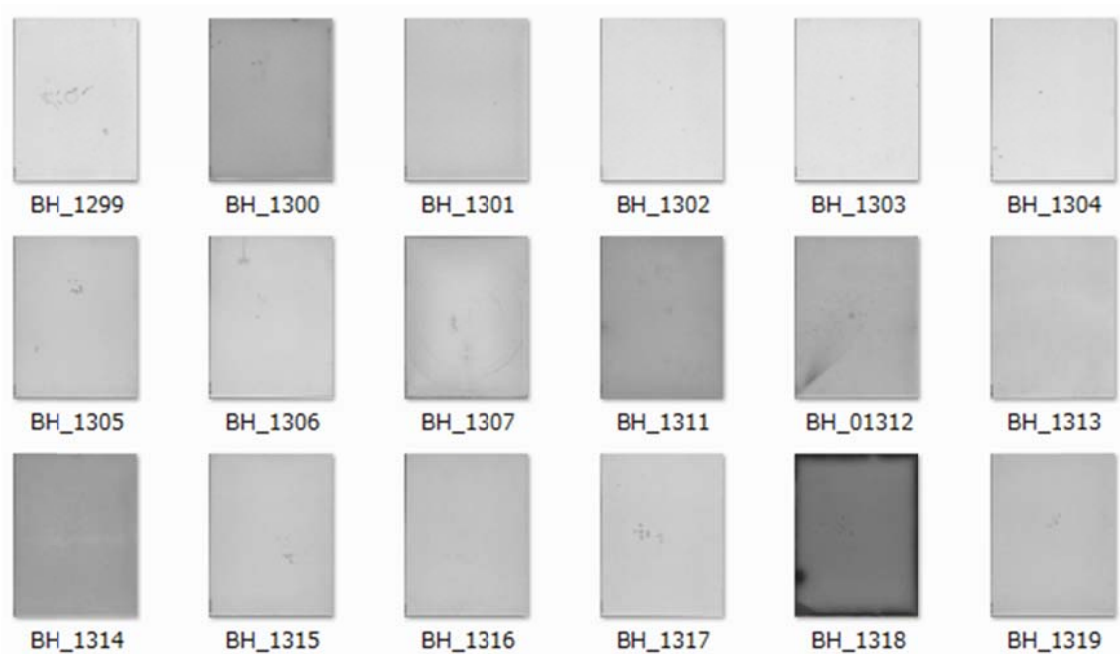
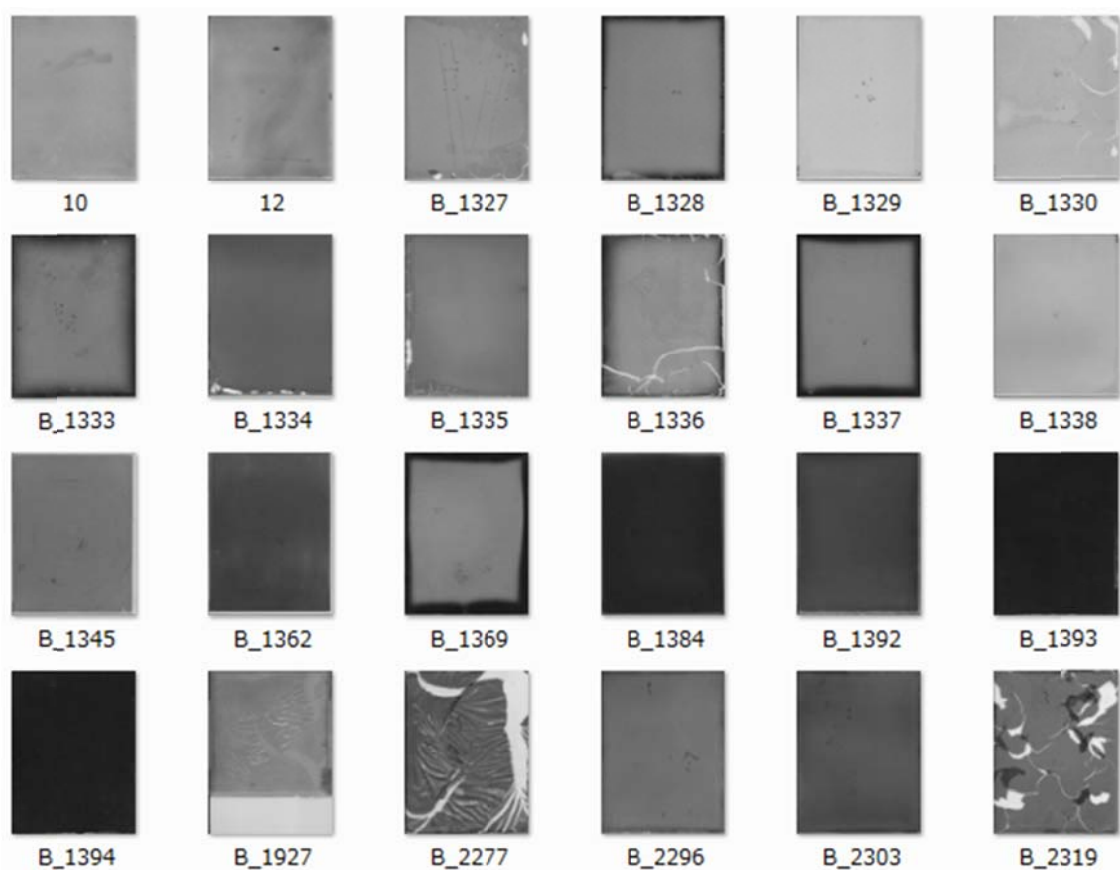


写真7 ブラッシャー天体写真 BOX-007 のサムネイル

写真8 が BOX-008、写真9 が BOX-009、写真10 が BOX-010 である。



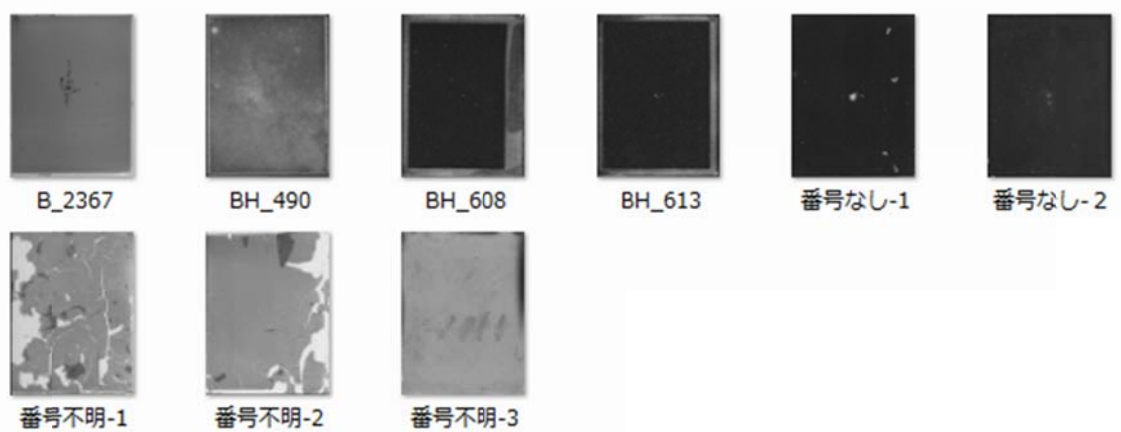


写真8 ブラッシャー天体写真 BOX-008 のサムネイル

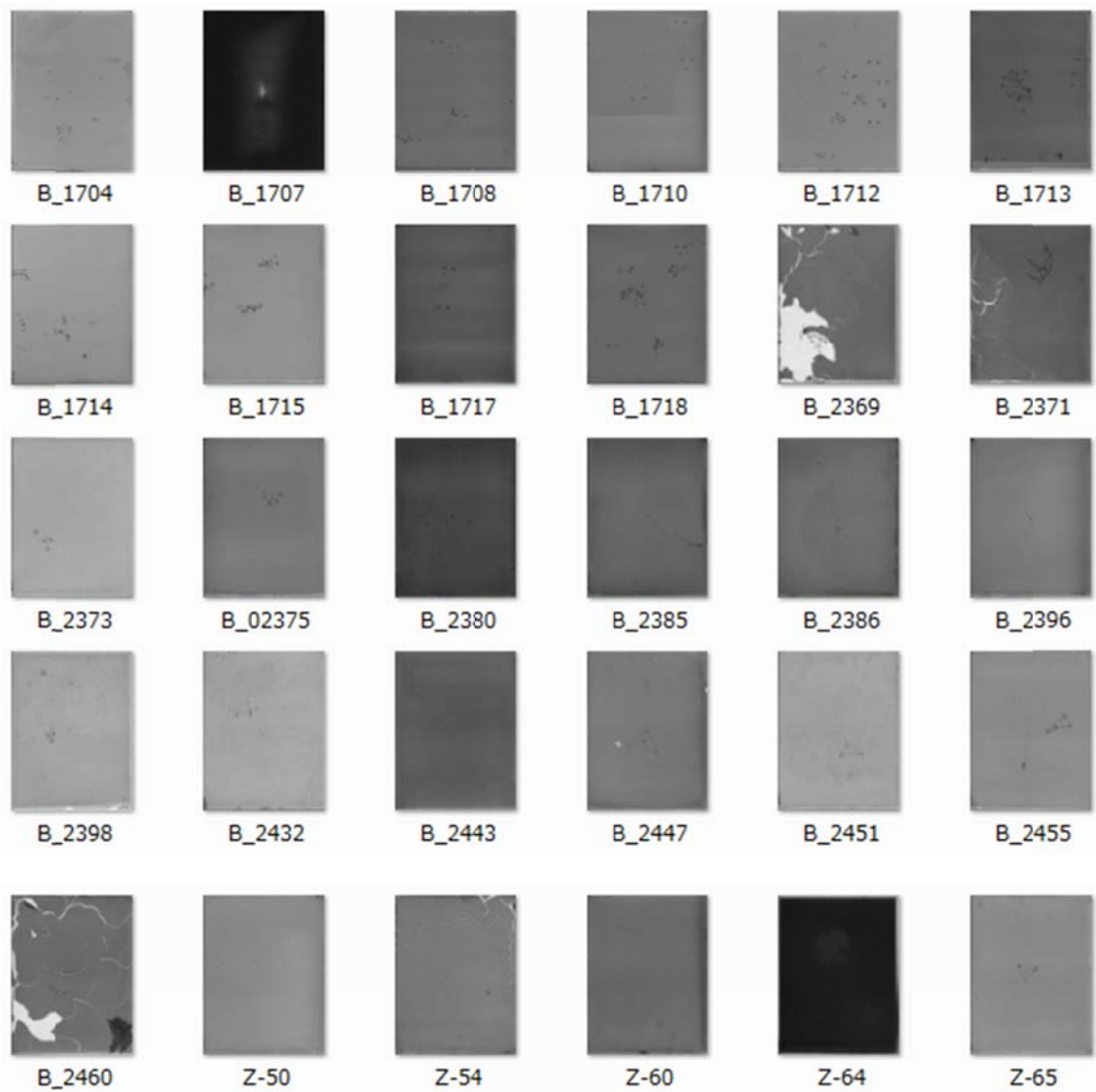


写真9 ブラッシャー天体写真 BOX-009 のサムネイル

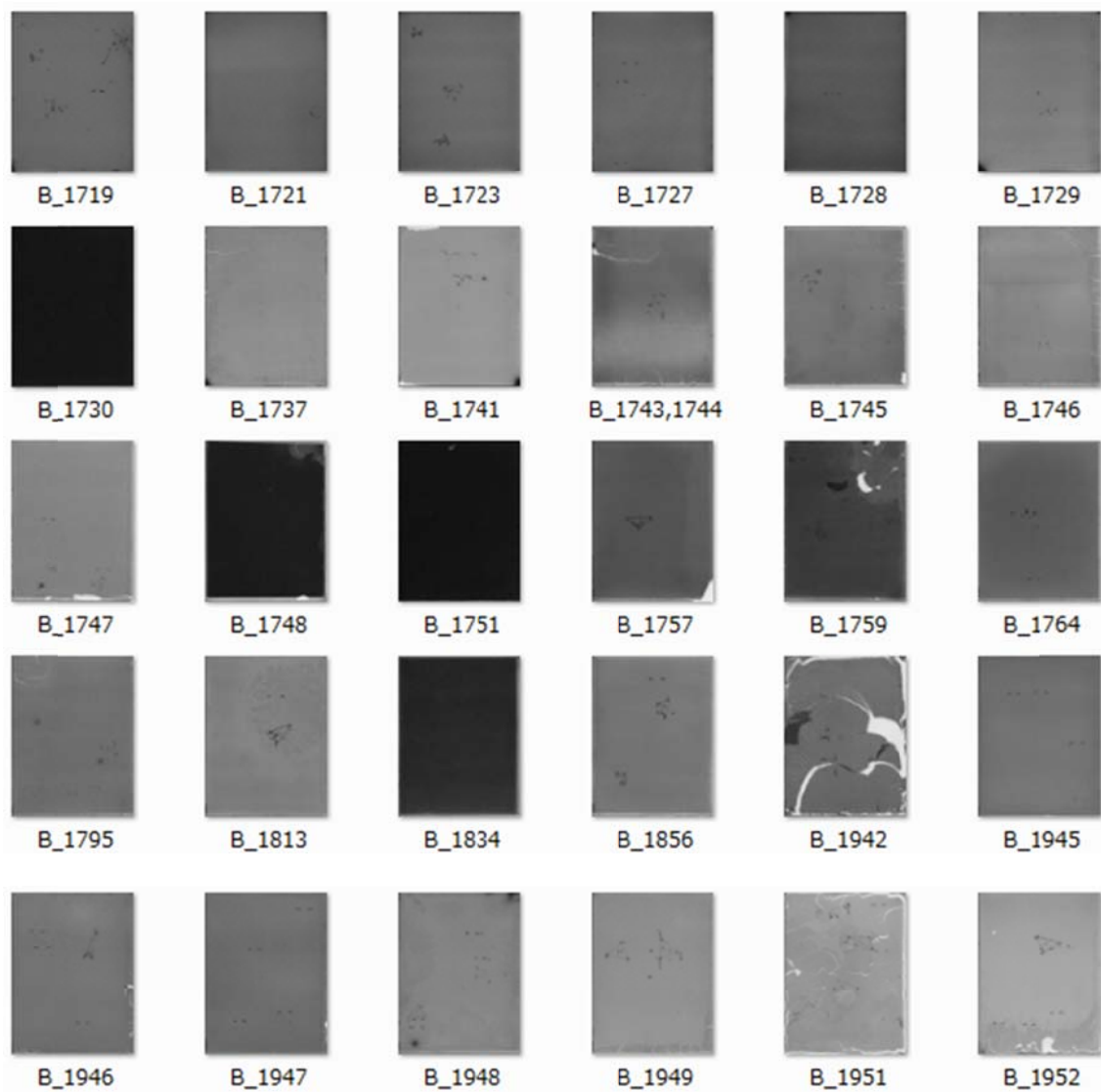


写真 10 ブラッシャー天体写真 BOX-010 のサムネイル

乾板の膜面の破れがひどい例の 1 枚を紹介しておく。写真 11 は 0X-008 の B2319 の乾板であるが、膜面が破れ、ほとんどが剥れている。この後の箱ではこの状態がもっとひどくなる。

この報告は、初めは 20 箱分をまとめて報告しようと思ったが、余りに分量が多くなるので、10 箱分で報告をまとめた。このデジタルでの取り込みで十分に写真の様子を知ることが出来ると考えている。

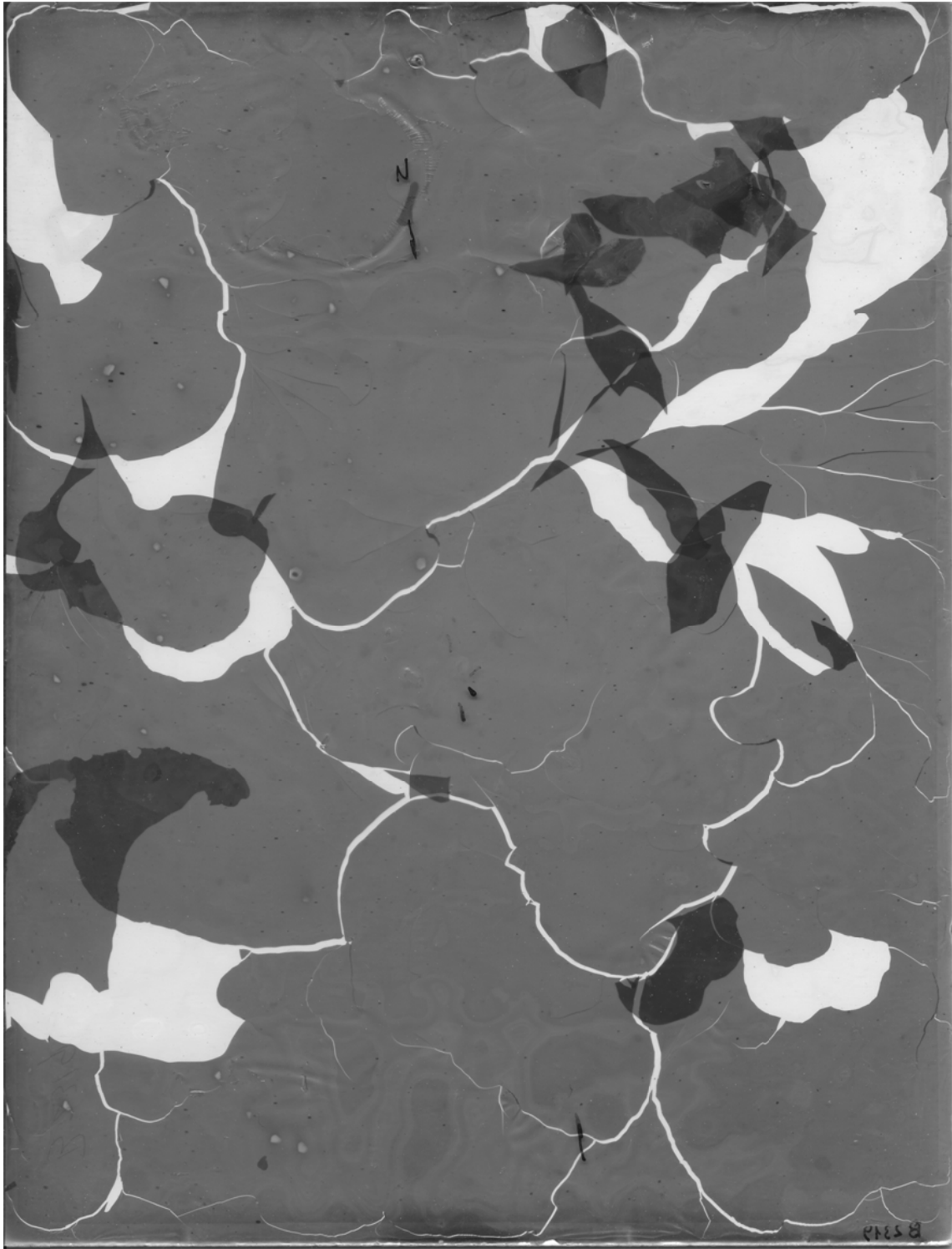


写真 11 BOX-008 の B2319 の膜面の剥れの様子

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp